



# 広報 峡北

平成27年 1月

峡北広域行政事務組合 発行  
山梨県韮崎市本町四丁目9-48  
☎ 0551-22-3311 編集/総務課  
URL <http://www.kyohoku.com/>



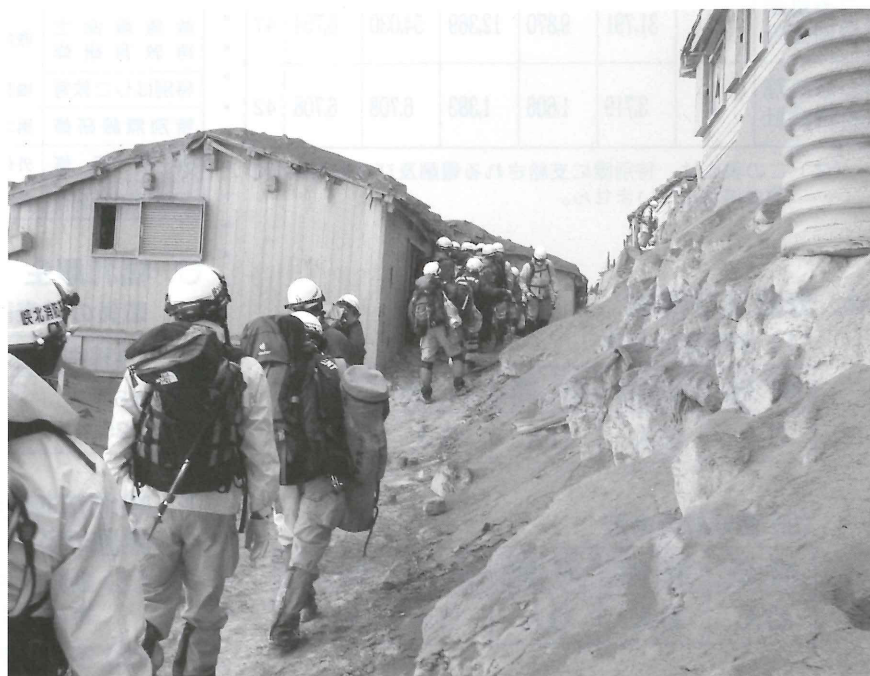
平成26年9月27日に発生した「御嶽山噴火」により総務省消防庁からの要請を受けた、峡北消防本部を含む緊急消防援助隊山梨県隊が御嶽山に出動し、10月16日まで救助・捜索活動に当たりました。

この間、峡北消防本部は救助部隊・後方支援部隊の計2隊延べ148名を派遣し、県内外消防本部、警察及び自衛隊と連携しながら厳しい環境下のもと、山頂付近において発見した登山者を救助するするとともに、行方不明者の捜索を実施しました。

この噴火災害の犠牲者に哀悼の意を表すとともに、今もって発見されていない数名の行方不明者が早期に発見されることをお祈りします。



No. **40**



# 峡北広域行政事務組合の人事行政の運営状況について

峡北広域行政事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成25年度の概要をお知らせします。

## 1. 任用

職員の採用及び退職の状況

区分 種目	実員 (H25. 3月末)	採用 (派遣)	退職					実員 (H26. 3月末)
			定年	勸奨	普通	その他	合計	
一般行政職	14	(3)	0	0	0	0	0	17
単純 労務職	0	0	0	0	0	0	0	0
消防職	115	5	1	0	1	0	2	118
合計	129	8	1	0	1	0	2	135

## 2. 勤務時間の状況

一週間の勤務時間 38時間45分

## 3. 職員給与費の状況

(峡北広域行政事務組合一般会計外3会計決算)

(単位：人・千円)

区分	職員数 (A)	給与費				一人当り 給与費 (B/A)	平均 年齢
		給料	職員手当	期末勤勉 手当	合計(B)		
一般会計	4	15,314	4,932	6,085	26,331	6,583	43
常備消防 特別会計	124	431,831	181,474	161,588	774,893	6,249	37
ごみ処理 特別会計	8	31,791	9,870	12,369	54,030	6,754	47
し尿処理 特別会計	1	3,719	1,606	1,383	6,708	6,708	42

(注) この表には、特別職に支給される報酬及び非常勤職員の賃金は含んでいません。

## 4. 分限及び懲戒

(1) 分限処分者数

降任	免職	休職	降給	合計
0人	0人	0人	0人	0人

(2) 懲戒処分者数

戒告	減給	停職	免職	合計
0人	0人	0人	0人	0人

## 5. 研修

(1) 研修実績

研修名	内容	対象職員	参加者数
基礎から学ぶ 法律と条例	基本的な法解釈を理解し、政策法務の知識を学ぶ	消防職員	1名
創造性開発	発想法法を学び、改善提案力を取得・向上させる	〃	1名
説明力・説得力	相手の求めている内容を理解し、それに対応した説明力・説得力を身につける	〃	1名
こころに響く ほめ方・しかり方	部下・後輩への効果的なほめ方・しかり方を学ぶ	〃	1名
危機管理	危機管理能力を高め、未然にリスクを予測・回避する能力を学ぶ	〃	1名

(2) 訓練及び教育

訓練・教育名	内容	対象職員	参加者数
初任科教育	基礎的知識及び技術の習得	消防職員	5名
幹部教育	業務や人事等の管理能力の習得	〃	4名
警防科教育	災害現場における消防戦術の習得	〃	3名
火災調査教育	原因調査に係る専門知識等の習得	〃	2名
救急科教育	救急医学と活動時の判断能力の習得	〃	5名
危険物科教育	危険物施設法令及び知識技術の習得	〃	2名
玉掛け再講習	労働安全衛生法第60条の2の講習	〃	4名
濃煙熱気 実火災研修	火災時同様の熱、煙の特性の習得	〃	10名
小型クレーン 玉掛け研修	技能講習修了資格の取得	〃	2名
救急救命士 東京研修所	救急救命士養成研修	〃	1名
就業前病院研修	救急救命士の研修	〃	2名
救急救命士 研修	気管挿管法の技術習得	〃	1名
救急救命士 再教育研修	救急救命士の再教育研修	〃	24名
特別はしご教育	機関担当者としての専門知識等習得	〃	2名
特別無線研修	第二級陸上特種無線技士資格の取得	〃	5名
外傷研修	外傷に基づく救急活動技術の習得	〃	5名
上級幹部科教育	危機管理及び管理職としての能力開発	〃	4名

## 6. 福利厚生

職員の健康診断の実施状況

実施期間	内容	対象者
H25.6.1～ H26.1.31	山梨県市町村職員共済組合 人間ドック(日帰り)	全職員

## 7. 峡北広域行政事務組合公平委員会の業務状況

(1) 勤務条件に関する措置要求の状況

新たな措置要求はありませんでした。

(2) 不利益処分に関する不服申立ての状況

新たな不服申立はありませんでした。

# ～峡北消防本部からのお知らせ～

## 119番通報について

火災の通報や救急車を呼ぶときなど、119番をダイヤルされる場合のポイントや通報などについて紹介します。

災害に直面したとき、人はどうしてもあわてるものです。しかし119番をかけるときあわててしまうと、正確な情報が伝わらないため、緊急車両の到着が遅れてしまうことになります。お急ぎになる気持ちはわかりますが、

### 「あわてずに、落ち着いて係員の質問に答えてください」

あわてるあまり住所も話さずに「早く来い!」とだけ叫んで電話を切ってしまう方がいますが、場所がわからないことには消防車も救急車も出動できません。119番受け付け時には出動に必要な的確な情報が必要です。

火災・救急の種別がわかった時点で出動準備をしていますので、できるだけ落ち着いて係員の質問に答えてください。



## お願い! 携帯電話で119番をかける時も正確な場所を教えてください。

長野県の県境、南アルプス市、甲斐市の旧敷島・旧竜王地区の境、また地域内でも外の消防本部につながる場合がありますので、かけている場所を正しく伝えてください。



## 新車両を配備しました

### 葦崎消防署配備



#### 救助工作車Ⅲ型

年々進化を続けている救助工作車は約200種類の資機材を積載している工具箱のようなものです。

救助現場では前後にウインチ、重量物排除にクレーン、大型の照明器具、大規模地震に対応できる画像探査、電磁波探査装置などを装備し、あらゆる救助現場に対応できるように配備しています。

### 葦崎消防署須玉分署配備



#### ポンプ車 (CD-I型)

ポンプ車は、消防活動の主力となる車両で消火栓や防火水槽などを水源とします。また、この車両は圧縮空気泡消火装置「CAFS」を搭載し、水に少量の消火薬剤を加え、そこへ圧縮空気を送り込むことにより発泡させ、水の表面積を広げることで効率よく消火でき、水損という二次被害防止にも有効です。

### 北杜消防署小淵沢分署配備



#### 高規格救急車

この高規格救急車は、最新の医療機器 (AED、人工呼吸器、患者監視モニター、気道管理器具、薬剤投与セット等) を搭載し、充実した救命処置が行えます。



## 峡北広域行政事務組合火災予防条例が改正されました

平成25年8月福知山市（京都府）の花火大会で発生した火災事故を受け、催し（イベント）を行う際には次のことが義務付けられます。

### ①：多数の者が集合する催しで対象火気器具を使用する場合



**消火器の設置が必要！**

催し（イベント）とは・・・

祭礼、縁日、花火大会、展示会その他（PTAや自治会事業も含む）多数の者が集合する催し（家族等で行うバーベキュー等は対象外）

対象火気器具とは・・・

液体燃料、固体燃料、気体燃料、電気を熱源とし、使用に際し、火炎や発熱を伴器具（ガスコンロ、発電機、七輪等）

### ②：①の催しで、露店等を開設する場合（対象火気器具を使用する場合に限る。）



**消防署へ「露店等の開設届」が必要！**

露店とは・・・

道端や寺社の境内、広場や参道等で飲食物や物品を売る店



### ③：消防長が指定する屋外で大規模な催し（指定催し）を開催する場合

**指定催しの主催者は「防火担当者」を選任し、「火災予防上必要な業務に関する計画」を作成し消防署へ届出が必要（開催日の2週間前までに）！**

指定催しとは・・・ 出店する露店等の数が100店舗以上の催し

※「指定催し」として指定した場合はホームページ等で市民の皆様へ周知します。

※計画の届出をしないと、「30万円以下の罰金」に科せられます。

## エコパークたつおか(峡北広域環境衛生センター)から

### ◆『ボランティアの会』の協力により環境美化活動が行われています◆

真・越環境ボランティアの会は、龍岡町の真葛区・越道区の有志により平成21年より、この施設の周辺の美化に、1ヶ月に1～2回の植栽管理及び草刈り、更にコミュニティーセンター（総合福祉センター）の清掃を定期的に行っています。

この活動と連携して職員も施設の周辺環境整備に一層力を入れ、地域みなさんに安心して頂ける施設として万全に運営して参ります。



真・越環境ボランティア活動